

令和7年度 京都府大会を振り返って

バスケットボール専門部

はじめに、今年度京都府大会の運営にご尽力いただいた京都府中学校体育連盟バスケットボール専門部の先生方、並びに京都市中学校体育連盟バスケットボール専門部の先生方、会場を提供していただきました施設や関係の皆様のご多大なるご協力を賜り、大会が滞りなく運営できましたことを厚く御礼申し上げます。

大会は、7月29日、30日の両日とも京都市体育館を使用しました。男子参加校は丹後代表の京丹後市立網野中学校、京丹後市立大宮中学校、中丹代表の綾部市立綾部中学校、口丹波代表の亀岡市立亀岡中学校、山城ブロック代表の宇治市立宇治中学校、宇治市立木幡中学校、京都市代表の京都精華学園中学校、京都市立京都御池中学校、京都市立久世中学校、京都市立七条中学校の10校でした。女子参加校は、丹後代表の京丹後市立網野中学校、京丹後市立大宮中学校、中丹代表の福知山市立南陵中学校、口丹波代表の亀岡市立詳徳中学校、山城ブロック代表の京田辺市立田辺中学校、八幡市立男山東中学校、京都市代表の京都精華学園中学校、京都市立加茂川中学校、京都市立桃山中学校、京都市立大淀中学校の10校でした。

1日目は、1回戦と準々決勝の計12試合を行いました。男子1回戦では、綾部が七条に勝ち、久世が網野に勝ち、準々決勝に進みました。準々決勝では京都精華学園が大宮に、木幡が綾部に、亀岡が久世に、京都御池が宇治にそれぞれ勝利し、準決勝に進みました。女子1回戦では、南陵が男山東に勝ち、田辺が桃山に勝ち、準々決勝に進みました。準々決勝では京都精華学園が大宮に、南陵が大淀に、詳徳が田辺に、加茂川が網野にそれぞれ勝利し、準決勝に進みました。

2日目の準決勝男子の試合は、京都精華学園が木幡に95対27で勝利し、亀岡が京都御池に54対48で勝利しました。京都精華学園と泉ヶ丘の決勝では、強固なディフェンスからの速攻につなげる展開の速い京都精華学園のペースで試合が進み、106対36で京都精華学園が勝利し優勝を果たしました。準決勝女子の試合は、京都精華学園が南陵に103対19で勝利し、加茂川が詳徳に53対32で勝利し決勝に進みました。京都精華学園と加茂川の決勝では、前半から京都精華学園リードの展開で、速さや高さを生かして得点を重ねた京都精華学園が97対34で勝利し優勝を果たしました。近畿大会には、男子の京都精華学園中学校、亀岡市立亀岡中学校、女子の京都精華学園中学校、京都市立加茂川中学校が出場することとなりました。京都精華学園女子は、その後近畿大会、全国大会と勝ち抜き、日本一に輝きました。京都精華学園男子も、その後近畿大会を勝ち抜き、全国大会もベスト4に進出しました。

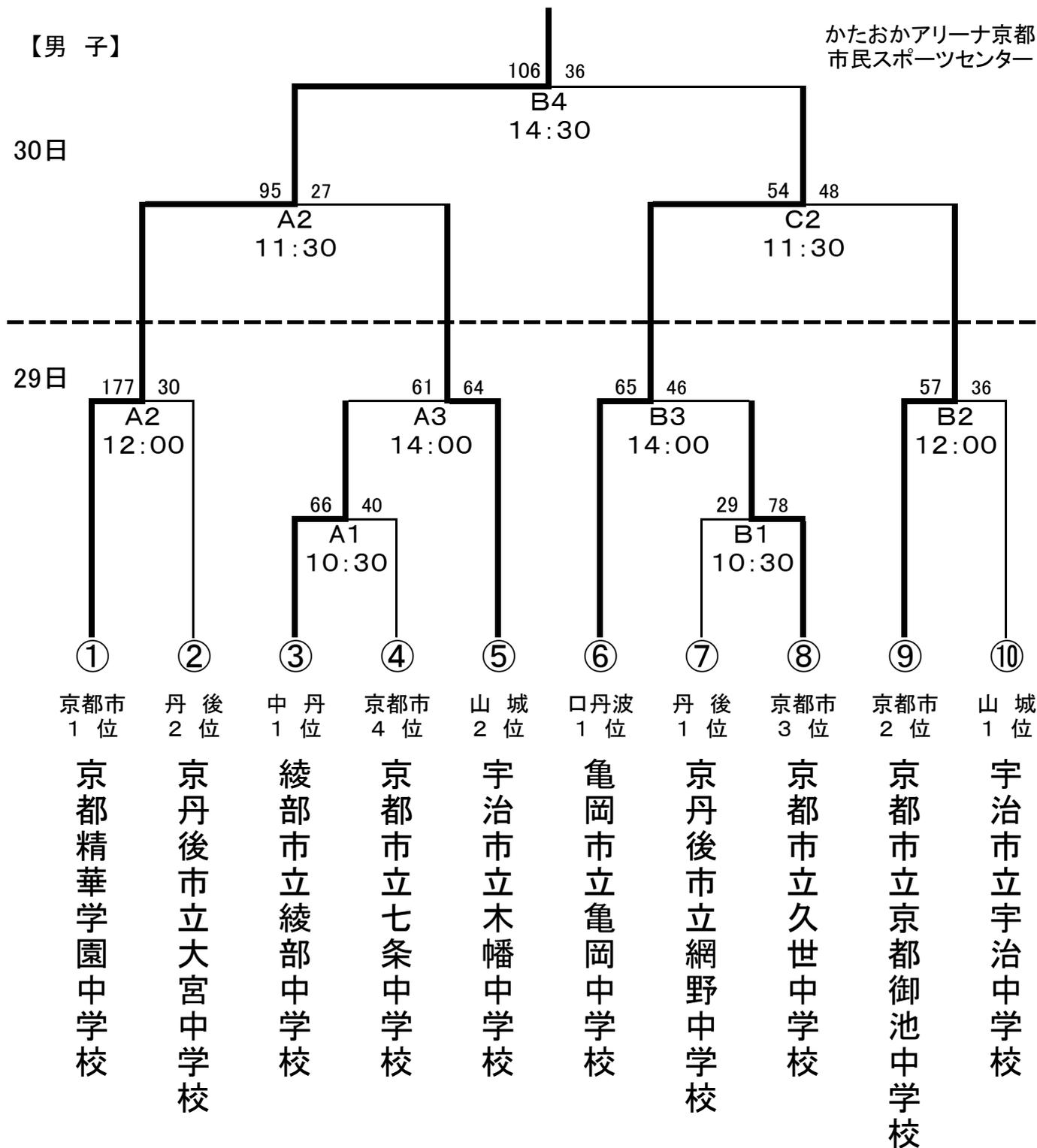
最後に、多くの先生方にご協力いただき、競技運営が円滑に行われたことに改めてお礼申し上げますとともに、京都府のチームが今後も、近畿や全国の大舞台で好成績を上げられるよう、専門部としてますます努力精進していきたいと思っております。

第78回 京都府中学校総合体育大会 バスケットボールの部 組合せ

【会場】

かたおかアリーナ京都
市民スポーツセンター

【男子】



第78回 京都府中学校総合体育大会

バスケットボールの部 組合せ

【会場】

かたおかアリーナ京都
市民スポーツセンター

【女子】

